

## ディボーション質問表



コリント人への手紙第二は、大きく分けると、「悔い改めた教会へ（1～9章）」と、「敵対者たちを念頭に（10～13章）」の二つになります。その中で、今週の箇所は「悔い改めた教会への言葉（1：1～2：13）」と「使徒論（2：14～6：10）」の部分です。

### 18日（月）コリント人への手紙第二 1：1～11

1. この手紙の差出人と受取人についてどのような事が分かるでしょうか？ 受取人の場所について地図で確認してみましょう（<http://www.cityc.net/image/map20050717.jpg>）。
2. この箇所で神はどのような方だと書かれていますか？
3. 今日の箇所には、慰めという言葉が何度も出て来ます。この箇所で言われている慰めとはどのようなものでしょう。ここで言われている慰めと自分のイメージしている慰めの間にズレはないでしょうか？

### 19日（火）コリント人への手紙第二 1：12～2：4

1. パウロはこの箇所である計画（15節）を立てていた事が分かります。それはどのようなものだったでしょうか？ その計画はは怎么样了でしょうか？ パウロがこの計画についてこの箇所でわざわざ書いているのは、どうしてだと思えますか（15～24節）？
2. この箇所にはパウロの気持ちがよく現れています。彼はどのようにしてこの町の人々の事をここまで思っているのだと思えますか（23～24節）？

### 20日（水）コリント人への手紙第二 2：5～13

1. 5節でパウロはどのような事を悲しんでいると思えますか？ パウロは「私を悲しませたというよりも、ある程度～あなたがた全部を悲しませたのです。」と言っています。パウロは何故このような事を言ったのだと思えますか？ パウロの言っている事をどう思えますか？
2. パウロを悲しませた人にどのような事がなされ、その人はどのような状態にある事が分かりますか？ その彼に対して周りの人々はどのようにパウロは求めているのでしょうか？ その理由は何故だと教えていますか？

### 21日（木）コリント人への手紙第二 2：14～3：3

1. この箇所には「キリストのかおり」（15節）という言葉が出て来ます。ここでは、どのような意味で用いられているのでしょうか（14～17節）？
2. この箇所には2つのグループが出て来ます。それはどのようなグループでしょうか（15～16節）？ また宣教へと導く私たちの動機は何だと言われていますか（17節）？
3. 「推薦状」（1節）という言葉が何度も出て来ます。パウロは何を言おうとしているのでしょうか？ この言葉を読んだ人々はどのように思ったと思えますか（1～3節）？

### 22日（金）コリント人への手紙第二 3：4～18

1. 「新しい契約に仕える者」（6節）という表現がありますが、何を意味していると思えますか？ 対比される言葉として「古い契約」（14節）という言葉も使われています。それぞれを違う言葉で表している言葉を書き出して、比較してみましょう。
2. 旧約時代と新約時代の違いを語っています。新約時代に生きる私たちは何が取り除かれたのでしょうか？

### 23日（土）コリント人への手紙第二 4：1～18

1. パウロは「この務め」（1節）に任じられている者の心構えを述べていますが、どんな事が書かれているのでしょうか？ 自分にも必要だと思う事はあるのでしょうか（1～6節）？
2. パウロは自分をどのような存在だと語っていますか？ また神はどのようにパウロを扱われましたか？ 私たちもパウロのような存在です。彼から得たものを適応してみましょう（7～15節）。
3. 私たちの肉体や霊に対して何と語っているのでしょうか（16節）？

**\*今週の箇所から3日以内に始められ、具体的、実現可能で計測することができる計画を聞いてみましょう。**